

# 環境学習みえ

2021年1月／三重県環境学習情報センター(四日市市桜町3684-11)年4回発行  
表紙の人／三重県民の森 職員のみなさん 2021 No.83

冬

自然とふれあう！  
「三重県民の森」



# 自然とふれあう！ 「三重県民の森」



## アクセスマップ



三重県民の森 〒510-1251 三重県菟野町千草 7181-3  
TEL:059-394-2350 E-mail:info@mie-mori.jp  
WEB:https://mie-mori.jp Facebookもチェック

菟野町にある「三重県民の森」は、鈴鹿山脈のふもとに広がる自然の中に整備された緑豊かな森林公園です。約45haの広大な敷地に、アスレチックやいくつかの広場がある中央エリア、地形が残る森を散策できる西エリア、水遊びや水辺の生き物に出会える東エリアがあります。

今回は自然と親しみ、触れ合える場、「三重県民の森」をご紹介します。

## 「ヒノキの森」の昔と今



1 開設当時の「ヒノキの森」



2 現在の「ヒノキの森」

「三重県民の森」は一九八〇年に行われた「第31回全国植樹祭」を記念して、県民のみなさんが豊かな緑に囲まれた環境の中で自然に触れ合う場として開設されました。

開園40周年を迎えた二〇二〇年には、記念企画として「三重県民の森の昔と今」写真展が開催され、開設当時の県民の森のようすが紹介されました。当時「ヒノキの森」に植樹された、まだ背の低い苗木は今では見上げるほどに高く成長し、自然環境も豊かになってきました。

いつ訪れても四季それぞれの彩りを感じることができ、その中で自然を観察したり、リラクゼーションを与えてくれたりする県民の森。その魅力と今夏、リニューアルオープンする森林教育施設についてもご紹介します。

「三重県民の森」40周年

## 【お話を伺った人】 三重県民の森



職員のみなさん

- 〔中〕 所長 川根 有機さん
- 〔左〕 職員 太田 玲奈さん
- 〔右〕 職員 中堀 雄太さん

この森林教育施設では、子どもたちがいつでも安心して木製の玩具や遊具を体験することができます。設計には、伊勢工業高等学校建築科の高校生も関わり、一緒にアイデアを出し合いました。幼児の頃から木に触れることで森や木に興味を持ち、地域の自然について学び・考える人が育っていくことが期待されています。

## 県民の森 自然学習展示館が 「森林教育施設」にリニューアルオープン！

令和3年度  
夏予定

**プレイゾーン  
Play zone**  
【3歳～6歳】  
体と頭を使って木のおもちゃで  
おもいっきり遊ぶ

ここから始まる  
木とのふれあい  
森との出会い

**フィーリングゾーン  
Feeling zone**  
【0歳～2歳】  
木のぬくもりや質感を  
五感で感じる

**ラーニングゾーン  
Learning zone**  
【5歳～】  
木が育つ森や地域の自然について  
学び・考える

そして、森へ…  
実際に森に入り  
観察したり、体験する

自然学習プログラム

10月に伊賀市の小学4年生が県民の森を訪れて、クラフト体験と自然観察を行いました。普段の学校生活とはまた違った、森や自然を身近に感じられる体験となりました。

『ひのきの木を使った丸太パズル』

ひのきのいい香りがする丸太に、自分の好きな絵を描いたあと木づちで割って木製パズルを作りました。この丸太は園内の間伐材(伐らなければいけない木)を利用しています。また、職員さんから木の年輪のお話も聞きました。丸太の切り口にある円形のしま模様を年輪といいます。この年輪の数を数えると、樹木の年齢がわかります。この木は何歳かな!?



このパズル、むずかしいぞ!?

『五感を使って自然を楽しむ』

視・聴・嗅・味・触の五つの感覚を使って、自然を観察してみよう!



エンマコオロギ、ショウリョウバッタ、ヤマトジミなどを捕まえたよ!



「ふれあいの館」周辺ではキンモクセイのいい香りが♪



アケビの実が熟していました。どんな味がする?

森のガイドと一緒に自然や生き物について楽しく学ぼう!

『自然学習プログラム』

- 人数：10人程度から
- 時間：要相談
- 内容：
  - (1)自然や森林についての話
  - (2)林内を散策しながら自然観察
  - (3)その他ご要望に応じたメニュー
- 料金：お問い合わせください

野鳥観察、標本教室なども実施しています!

『森の素材でクリスマスリースづくり』

ツル採り



リースを作るツルは主にアケビのツルを使っています。事前に職員とモリメイト(森林ボランティア)で百本以上のツルを採って準備しました。

ツルを編んでリースの土台を作る



既製品のリース台が売られていますが、ここでは自然のツルを自分好みに編むことができます。そのツルの形や特徴を活かして編むといい感じ!

たくさんの自然素材パーツ!



色々な種類のどんぐりや松ぼっくりがあって見ただけで楽しい気持ちに。同じ種類でも大きさや形などが違うのでどれを選ぶか迷ってしまいます。

5 完成!



- ナンキンハゼ
- イチイ
- サルトリイバラ
- ヤマハンノキ
- オオバヤシャブシ
- ツバキの実がはいた殻
- ヒマラヤスギ
- モミジバフウ(アメリカバフウ)
- コウヨウザン

ホットボンドで接着しましょう!



お好みで素材を選びホットボンドを使って飾りつけていきます。自由な発想で個性あふれるリースにしよう!

県民の森では、自然の素材を使ったクラフト体験を行っています。毎年12月に開催している「森の素材でクリスマスリースづくり」は子どもたちにも大人気のイベントです。リースを作るツルは、ヤブの整備も目的として園内から採ってきた

自然素材のクラフト体験

ものを利用して使います。飾りつけに使うほとんどの素材も園内から集めてきたもので、色とりどりの木の実や葉っぱで飾るリースは、既製品とは違う自然の美しさを感じることが出来ます。また、赤い実がだんだんやさしい茶色に変わっていくなどの経年変化を味わうのも自然のものを使った作品の楽しみでもあります。

ほかにも『しめ縄飾りづくり』開催! しめ縄には菟野町の名産「マコモ」を使います。

## 春 「芝生広場」でお花見

自然学習展示館裏には6種類の桜が植えられています。「芝生広場」にシートを敷いてお花見ピクニックがおすすめです。種類によって咲く時期が違うので、早くて3月終わり頃～4月いっぱいまで色々な桜の花が長く楽しめます。



ヤエベニシダレ

### 園内で楽しめる春の花



コバノミツバツツジ



シデコブシ



ショウジョウバカマ



アセビ

## 夏 「あさけの流れ」で水遊び

トンボ池からちびっこ広場まで続く「あさけの流れ」。朝明川からの湧き水で冷たくて気持ちよく、小さい子どもが遊ぶのにちょうどいい浅さです。



「あさけの流れ」

### 「ちびっこ広場」で虫とり

「ちびっこ広場」周辺は、大人気の昆虫、カブトムシとクワガタが捕まえやすいスポットです。コナラの木などの樹液に集まります。他にもトンボやチョウなどのたくさんの昆虫にも出会えます。



カブトムシ



クワガタ



カワトンボのなかま



モンキアゲハ



トンボ池



冒険の森 アスレチックコース

17種類の  
アスレチック遊具に  
挑戦!



つどいの広場



ちびっこ広場

毎月第二土曜日に開催している定例の自然観察会は、誰でも参加できる観察会です(現在は抽選)。まだ暑さの残る9月の観察会では、参加者のみなさんと「ふれあいの館」を発売して、「つどいの広場」↓「四季の森」の方へと入っていくコースで見つけたものを観察しました。

つどいの広場では子どもたちは網で、ウスバキトンボやトノサマバッタを捕まえました。園内には他にもいくつかの広場があり、こうした場所は小さな子どもでも虫とりがしやすい場所でもあります。チョウの幼虫が好む食草が多かったり、トンボが産卵する池や流れのある水路があったり、こうした多様な自然環境があるからこそさまざまな種類の昆虫がいるのです。

県民の森には、普段からトンボやコケなどに詳しい子どもが来ていて、自然観察会はそのような子どもたちが主役となつて活躍できる場にもなっています。

所長の川根さんが「子どもたちの能力を引き出すことがこの自然観察会の目的のひとつかな。」と話すように、大人だけでなく子どもたちがそれぞれに好きな分野で、自分が持っている知識を他の人に伝えられる場に行けるように考えています。

みんなが主役の  
自然観察会

### カマキリに寄生したハリガネムシを見てみよう!



4



3

### 枝のついたどんぐりを切り落としたのは、だれ?



2



1

3 お腹が大きく膨らんだハリピロカマキリを見つけて、ある実験をしました。カマキリの腹の先を水につけると、そこからカマキリの体に寄生するハリガネムシが出てくる場合があります。今回、このカマキリは寄生されていなかったようでも何も出てきませんでした。ハリガネムシが出てこなくて参加者はがっかり!?

4 ハリガネムシは、一生のうちの一時期をカマキリやコオロギなどの昆虫に寄生して過ごす生き物です。

1 地面に枝のついたどんぐりが落ちていました。これはハイイロチョッキリのしわざです。

2 どんぐりに卵を産むハイイロチョッキリは、どんぐりに穴を開け産卵したあと、長い口を使って枝を切り落とします。枝の切り口を見るときれいに切れています。細い枝とはいえ、1cmほどの小さな虫が口で切るのは大変な仕事です!

共催：三重県環境学習情報センター  
自然観察指導員三重連絡会

2月・3月も開催します!  
「自然観察会」

開催日：令和3年2月13日(土)  
令和3年3月13日(土)

時間：9:30～11:30 ※雨天中止

場所：三重県民の森ふれあいの館集合  
(9:15より受付)

定員：20名【抽選】

申込み：要事前申込み

各開催日の約1か月前より三重県民の森へメール、FAX、電話等でお申し込みください。

参加費：無料

マスクのご着用をお願いいたします

## 秋 どんぐり拾いに出発



クヌギ      コナラ      シラカシ      スダジイ



「冒険の森」

園内では10種類以上のどんぐりを見つけることができます。どんぐりの種類によって、形はもちろん、ぼうし(殻斗)の面白い違いにも気づきますよ!

### 紅葉の中をウォーキング!

園内にはAコースとBコースの2つのウォーキングコースが整備されています。どちらも歩くのは約1時間ほどで、子どもと一緒に歩きやすいコースです。秋の紅葉や山野草を見ながら里山の中を歩いてみよう。

## 冬 里山の野鳥観察

雑木林の木から葉が落ちる冬は、野鳥を見つけやすい季節です。双眼鏡がなくても観察できる野鳥もいます。「ちびっこ広場」から「トンボ池」までのコースは子どもも歩きやすく、小鳥たちに出会えるチャンスです。

### どんな野鳥を見つけやすい?

ジョウビタキ、ルリビタキなどは、人をあまり恐れずに近くにやってくる可能性があります。またエナガ、ヤマガラ、メジロ、コゲラなどはよく群れになって動くので見つけやすいでしょう。



ルリビタキ      ジョウビタキ      メジロ      コゲラ

豊かな自然を  
楽しんでいただくために  
ご利用のお願い

- 木を伐ったり、山菜などの植物を採ったり、魚類などを捕獲することはできません。
- 花火やバーベキューなどはしないでください。

みなさんのご協力をお願いします。



展望台



県民の森で見られたらラッキー!?



ホンドリス      フクロウ  
モリアオガエル      キンラン (4月下旬~5月中)      ササユリ (5月下旬~6月上)

### 太田さんのおすすめスポット 春~秋頃

#### 「園内各所の生垣など」

生垣のすき間から生えてきた植物、生垣に巻き付く植物での「いもむし探し」。ここにいそう!と探して、目当てのいもむしに出会えた時はとても嬉しいです。



アケビヨコバ

### 川根さんのおすすめスポット 冬(雪が積もった時)

#### 「積雪時のアニマルトラッキング」

雪が積ると広場や遊歩道にいろいろな獣の足跡が。普段は見えない獣たちの活動が一目瞭然。ここで何をしていたんだろう?と想像するのも楽しいですよ!



何の足跡!?

### 森のおじさんのおすすめスポット 四季を通じて

#### 「つどいの広場」

いつ訪れても楽しめる県民の森で一番大きな広場です。



春の桜      夏の緑の芝生      秋の紅葉(大きなアウの木)      冬の雪遊び

### 中堀さんのおすすめスポット 夏

#### 「あさけの流れ」

一見小さな水路のようですが、いろいろな生き物が生息する「あさけの流れ」。川底の水生昆虫やヨシノボリ、シマドジョウのなまが見られることも。涼むだけでなく、生き物探しにもおすすめの場所ですよ!



シマドジョウ

職員がおすすめするスポット!

### 三重県民の森 イベント開催のお知らせ 「ビートルベッド」



開催日: 令和3年2月7日(日)  
内容: 落ち葉を集めて、カブトムシの幼虫の寝床になる「ビートルベッド」をつくります。落ち葉焚きでおやつもつくる予定です。  
詳細は県民の森のホームページをご覧ください

写真提供 三重県民の森

子どもは自然の中で遊ぶ体験を通して、自然界のつながりやいのちの大切さなどを学び、自然との関わり方を学んでいきます。自然との距離が縮まることで、環境に対する意識を持つきっかけとなります。三重県民の森は、子どもたちが虫とりや水遊び、自然観察など、安心して自然体験ができる場所です。みなさんも自然と触れ合いに、出かけてみてください。

そして将来の世代に、こうした自然体験ができる豊かな環境を残していくため、SDGsの目標のひとつ「陸の豊かさを守ろう」にも目を向けてほしいと思います。私たちはさまざまな自然と、そこで生きるたくさんの生物と関わりながら生きています。森林とそこに生きる生物を保全し、生物多様性を維持していくために、自分にできることを考え行動していきましょう。

「三重県民の森」へ  
遊びに行こう!



# トピックス みえ

## 令和2年度「三重県地球温暖化防止啓発ポスターコンクール」入賞者一覧

(各賞 順不同・敬称略)

小学生の部

最優秀賞



志摩市立  
神明小学校3年生  
さかた なな  
阪田 奈々

中学生の部

最優秀賞



津市立  
橋南中学校2年生  
やない りょうと  
矢内 涼翔

優秀賞

2点

三重大学  
教育学部  
附属小学校  
5年生  
すなが えれな  
須永 瑛令那



津市立  
戸木小学校  
6年生  
むらやま ゆめ  
村山 夢芽

優秀賞

2点



桑名市立成徳中学校2年生  
もり かいと  
森 海斗



桑名市立  
正和中学校  
2年生  
なかにし こうしろう  
中西 恒二郎

佳作

5点

名張市立  
桔梗が丘小学校  
2年生  
ひらざわ れい  
平澤 嶺



鈴鹿市立  
白子小学校  
6年生  
なかむら ひなた  
中村 日葵



桑名市立  
在良小学校4年生  
とつか  
戸塚 しずく



鈴鹿市立  
深伊沢小学校5年生  
おがわ まお  
小川 真央



名張市立  
名張小学校5年生  
こたに  
小谷 ちえり

佳作

5点



鈴鹿市立  
白鳥中学校2年生  
くろ けい  
久留 幸恵



鈴鹿市立  
白鳥中学校2年生  
つつみ きりゅう  
堤 希龍



鈴鹿市立  
白子中学校2年生  
おおとも よしき  
大友 楽己



津市立  
西郊中学校3年生  
てらだ ともえ  
寺田 智恵



四日市市立  
港中学校3年生  
かとう りょうま  
加藤 諒真

### 令和2年度「三重県地球温暖化防止啓発ポスターコンクール」審査講評

地球温暖化は地球全体の問題であり、かつ私たち一人ひとりの暮らしと結びついた身近な問題でもあります。日々の生活の中で、私たちは何ができるのかを考え行動を起こすきっかけを与えてくれるような作品を今回選びました。

入選作には、ポスターに求められる「メッセージ(標語)の発信力」や「人の目にとまる大胆な構図や鮮やかな色彩」のほか、「独創的なアイデア」が盛り込まれた作品が多くみられました。

【小学生の部】最優秀作品の「もう このかんきょう ゲン貝だよ!」は、文字と絵の組み合わせ方にきらりと光るものがありました。色彩のグラデーションも美しく、見る人の目にとまり、アピールする力があります。優秀賞の「再生する力」は自然エネルギー発電の活用をダイナミックな構図で表現し、同じく優秀賞の「エコバックを使おう」では身近なところから取り組める例を簡潔に表現し、どちらも完成度の高い作品となっています。また、小学生の部では全体的に画面いっぱいに描いた自由な作品が多くあったことが印象的です。

【中学生の部】最優秀作品の「こんな姿が見たいですか」は、一瞬ぎょっとするような怖い部分もあわせもち、地球温暖化が与える影響の大きさ、恐ろしさを十分に語っています。何か行動をおこさなくては、と見る人々に考えをうながす強さがあると感じられました。優秀賞の「STOP GLOBAL WARMING」は、小さな円形の中に近年の温暖化による諸問題をわかりやすく表現しています。レタリングの美しさも評価しました。同じく優秀賞の「森がなくなるまであと 秒」は、砂時計の上から流れ落ちる砂と河川がうまく組み合わせられていて、発想の面白さが際立っていました。このほか、中学生の部では、身近なテーマをうまく取り入れた作品が多くみられました。

講評：令和2年11月5日 三重県立美術館 学芸普及課 学芸員 原 舞子 氏

入賞作品は、三重県総合博物館ほかで展示予定です。くわしくは三重県環境学習情報センターのホームページをご覧ください。



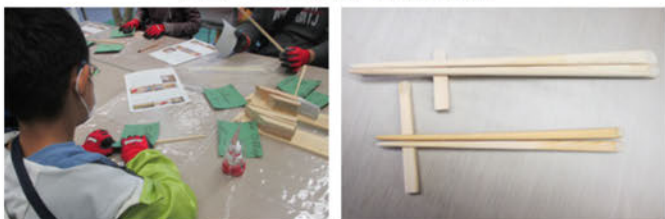
## 秋のこども環境講座



「秋のキッズエコフェア」が新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となったので、代わりに「秋のこども環境講座」を、11月15日(日)に三重県環境学習情報センターで開催しました。

### 「みえの木を使った箸づくり」

担当：三重県森林・林業経営課



三重県産のヒノキの材でお箸を作りました。  
まず、お箸の形に削ってある細い木を、3種類のサンドペーパーで磨きながら、綺麗に形を整えていきました。磨き終わったら、自分の手の大きさに合わせてのこぎりで切り、仕上げにもう一度磨いたら、でき上がり。  
世界に一つだけのお箸が完成です！アマニ油などを塗って使うといいですね。

### 「下水道ってなあに？」

担当：三重県下水道経営課・公益財団法人三重県下水道公社



下水道管を通して集められた家庭排水などを、きれいにする仕組みについてお話を聞きました。  
そして、パックテストを使ってガムシロップや麦茶、しょうゆの入った水のCOD(化学的酸素要求量)を測定したり、水をきれいにしてくれる微生物の映像を見たりして、下水道について学びました。



### 環境学習情報センター展示ホールにて「環境パネル展」を開催しました!

展示期間：10月1日(木)～11月15日(日)

#### 「脱炭素社会をめざして!」 三重県地球温暖化対策課

二酸化炭素を減らすために、自分にできることを紹介。

#### 「下水道のしくみ」

三重県下水道経営課・公益財団法人三重県下水道公社

下水道のしくみや浄化センターの紹介。



#### 「燃料電池自動車MIRAI」 三重県ものづくり産業振興課

燃料電池車MIRAIの魅力を紹介。

#### 「生きものクイズ」

三重県みどり共生推進課

クイズを通して自然や希少な生きものについて学びました。



#### 「海ごみ問題を考えよう」

三重県大気・水環境課

海岸にあるいろいろなごみについて、考えました。



### 企画展示

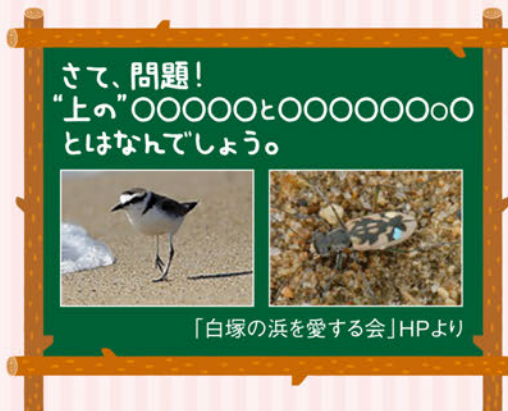
開館時間内 観覧無料

#### 予告 「マイクロプラスチック絵画展」 2・3月 白塚の浜を愛する会

砂浜に打ち上げられたプラスチックごみ。海を漂流しているマイクロプラスチック。貴重な生態系が残されている白塚の浜になぜ? マイクロプラスチックのアート作品から、この問題を伝えます。



- 津市にある白塚海岸は、三重県に残された大切な砂浜です。
- 砂浜には、絶滅しそうな生きものたちがいます。  
三重県の県鳥○○○○○も  
背中に黒い模様のある昆虫○○○○○○○もいますよ。



こんなかわいい鳥や虫がいる砂浜にマイクロプラスチックのごみがいっぱい砂に隠れて落ちているなんて信じられないゾウ!



問題の答えは、企画展示にあります。見に来てくださいね

たくさんの方が訪れてくれました! ありがとうございます。

# 三重県環境学習情報センター 講座NEWS

詳細・申込方法については、ホームページ・チラシをご覧ください

**PICK UP** 環境講座は出前講座としても実施できます

学校の先生の場合	地域活動団体の場合	自治体の場合
スキルアップにご利用ください。	メンバーの環境教育やスキルアップなどにご利用ください。	市町での環境活動を増やすきっかけ作りにご利用ください。
詳しくはお電話ください。		

今後の新型コロナウイルス感染症拡大の状況によっては、講座の延期、または中止となる場合があります。予めご了承ください。

環境学習指導者養成講座

## みえ星空環境案内人養成講座 全3回

- ① 2月14日(日) 10:00~17:45
- ② 2月27日(土) 10:00~18:15
- ③ 3月 6日(土) 13:45~18:45

会場	①三重県環境学習情報センター (四日市市)	1月20日(水)
	②四日市市勤労者・市民交流センター (四日市市)	
③鈴鹿馬子倶会館、 鈴鹿峠自然の家 天文台「童夢」 (亀山市)		
内容	星と人と環境の懸け橋になる指導者「みえ星空環境案内人」を養成します。また、この講座を通して、全国共通資格「星空案内人(星のソムリエ®)」の取得も目指すことができます。	

## 環境学習指導者養成講座 野鳥案内人講座(基礎・冬)

2月21日(日) 9:45~16:15

会場	津市 環境学習センター(津市)	締切	2月12日(金) ※先着順 (12人に達し次第) 締め切ります
内容	◇冬の時期に会場付近で観られる野鳥の基礎知識 ◇野鳥観察 ◇双眼鏡や望遠鏡の使い方 ◇観察会の実習		

## 環境講座 身近な冬鳥を観察しよう

3月6日(土) 9:30~11:30

会場	三重県総合博物館MieMu、 及び安濃川河口(津市)	締切	2月13日(土) 申込先:三重県総合博物館
内容	三重県総合博物館で野鳥の剥製を見ながら解説を聞いた後、安濃川河口に移動してカモ類、カモメ類、サギ類などの水鳥を中心に観察します。双眼鏡の貸出もあります。 主催:三重県総合博物館 共催:日本野鳥の会三重県環境学習情報センター		

## 環境工房 「草木染め~桜~」

4月11日(日) 13:00~15:30

会場	三重県環境学習情報センター(四日市市)	締切	3月23日(火)
内容	桜の枝を使った草木染めです。シルクストールとエコバッグを染めます。 材料費:1,000円		

## あそべるたいむ

1・2・3月毎日曜日 9:00~16:30

会場	三重県環境学習情報センター (四日市市)	締切	事前申し込み不要 当日受付 先着15名
内容	葉っぱや色紙の切り抜きなどを挟み込んでオリジナルハガキを作りましょう。		

## 動画配信のお知らせ 三重県環境学習情報センターでは、動画を配信しています!

センターホームページ (<http://www.eco-mie.com/movie.html>) からご覧いただけます。ぜひご覧ください!

### センターのご案内 三重県環境学習情報センターのご案内

三重県環境学習情報センターは、県民のみならず環境学習や活動をお手伝いする施設です。どうぞご利用ください。



### ふろしきを使ってみよう!

#### ふろしきを使ってみよう! ~ドロップバッグ~

レジ袋の削減は、海洋プラスチックごみ問題や地球温暖化などの解決の第一歩です。レジ袋の代わりに、買い物に便利なドロップバッグをふろしきで作ります。



### 自然工作 貝がらブローチをつくろう!

自然素材を使った工作をご紹介します! 三重県の海岸で拾ったサルボウガイの貝がらを使ってブローチをつくります。好きな色をぬって自分だけのオリジナル作品をつくろう! お家で自然工作にチャレンジしてみよう!



### エコぞうウォーク(自然観察会)

#### エコぞうウォーク& 葉っぱラップス探偵団

三重県環境学習情報センター周辺は自然豊かです。エコぞうといっしょに身近な自然の中をお散歩しよう!



※「先着順」以外はすべて抽選となります。各講座の詳細につきましては、お問い合わせください。

## 三重県環境学習情報センター

〒512-1211 三重県四日市市桜町3684-11

Tel	(059) 329-2000
Fax	(059) 329-2909
Mail	info@eco-mie.com
HP	<a href="http://www.eco-mie.com/">http://www.eco-mie.com/</a>
休館日	年末年始(12月29日~1月3日)
開館時間	午前9時~午後5時30分
入館料	無料



Facebook @eco\_zou

講座予定